



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月12日

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所 東
コード番号 7554 URL <https://www.kourakuen.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 新井田 傳
問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 渡辺 秀夫 (TEL) 024-943-3351
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,729	—	154	—	130	—	675	—
2024年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	42.70	42.70
2024年3月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2025年3月期第3四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2024年3月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。なお、2024年12月31日付で従前のとおり連結したと仮定した場合の情報については、後述の[参考資料]をご参照ください。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,706	5,510	46.9
2024年3月期	9,069	1,851	20.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,492百万円 2024年3月期 1,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	—	450	—	400	—	800	—	50.88

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2025年3月期第3四半期会計期間より連結決算から非連結決算に移行したため、対前期増減率は記載していません。なお、従前のとおり連結したと仮定した場合の情報については、後述の[参考資料]をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	20,477,541株	2024年3月期	17,443,841株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,723,342株	2024年3月期	1,722,999株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	15,808,913株	2024年3月期3Q	15,426,529株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、当第3四半期の経営成績（累計）は、2024年4月1日から2024年9月30日における完全子会社株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。2024年12月31日付で従前のおり連結したと仮定した場合の連結経営成績（累計）[参考資料]は、以下のとおりです。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホームディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,661	3.8	761	—	724	—	650	—
2024年3月期第3四半期	19,910	3.5	△202	—	△220	—	△87	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 649百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △75百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	41.16	41.16
2024年3月期第3四半期	△5.64	—

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。2024年11月12日付の「非連結決算への移行及び2025年3月期個別業績予想修正に関するお知らせ」にて公表した2025年3月期の連結業績予想[参考資料]は、以下のとおりです。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホームディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

2. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	2.6	900	—	830	—	780	727.5	49.61

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）いたしました。これにより、2025年3月期第3四半期累計期間より従来連結で行ってまいりました開示を単体での開示に変更いたしました。なお、当第3四半期累計期間は、単体決算初年度にあたるため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率等の比較分析は行っていません。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

また、四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外であり、文中における[参考資料]としての数値及び比較分析等についても公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外となります。

当第3四半期累計期間（2024年4月1日から2024年12月31日まで）における我が国の経済は、実質賃金がプラスに転じるなど所得・雇用環境は改善し、過去最高に達した訪日外国人によるインバウンド消費により緩やかな回復基調で推移しています。一方、ウクライナ情勢など不安定な国際情勢の長期化に加えて、継続する円安によりエネルギー資源価格や原材料価格の高止まりを背景にした物価高により先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、所得環境の良化に伴う外食機会の増加とインバウンド需要により来店客数が増加しております。しかしながら、長期化する原材料費、光熱費、物流費の高止まり、人手不足による人件費関連コストの上昇などの価格転嫁には時間を要しており、事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社では経営方針として「外食の原点である魅力ある商品作りとQSCの向上」を掲げ、企業価値の向上に努めました。9月に行ったグランドメニュー変更では価格を維持し、例年1月1日から販売を行っていた「福袋」販売を12月へ前倒しするなど、お客様目線に立った商品作りを行いました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高11,729百万円、営業利益154百万円、経常利益130百万円、四半期純利益675百万円となりました。

また、当第3四半期会計期間末の店舗数は、373店舗となりました。

[参考資料]として2024年12月31日付で従前のおり連結と仮定した場合の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高20,661百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益761百万円（前年同期は営業損失202百万円）、経常利益724百万円（前年同期は経常損失220百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益650百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失87百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

① ラーメン事業

ラーメン事業においては、9月にグランドメニュー変更を行いました但し価格は据え置きました。季節に合わせた期間限定商品として、「和風カレーらーめん」、「和風カレーつけめん」、「担担麺」などの販売を行いました。当社所在地郡山市のご当地ラーメンである「郡山ブラック」をモチーフにした「ブラックらーめん」をブラックフライデーとクリスマスにそれぞれ2日間ワンコイン500円（税込）で販売いたしました。また「福袋」は昨年より販売数量を増やし、予約開始日と販売日を昨年より前倒して実施したところ、お客様に好評をいただき予約販売分は完売いたしました。

店舗展開は、主に賃貸借契約満了に伴う閉店を実施しました。その結果、店舗数は、直営店347店舗となり、業態別には「幸楽苑」342店舗、「幸楽苑 since1954+幸楽苑のからあげ家」5店舗となりました。

この結果、ラーメン事業の売上高は11,210百万円となりました。

② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業（ラーメン業態のフランチャイズ展開）、その他外食事業を行っております。

フランチャイズ事業は、店舗数は19店舗（国内12店舗、海外7店舗）となりました。

その他外食事業は、「焼肉ライク」直営店5店舗、「焼肉食堂まんぷく」直営店1店舗、「餃子の味よし」1店舗となりました。

この結果、その他の事業の売上高は518百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて2,663百万円増加し、4,877百万円となりました。これは、現金及び預金が2,408百万円増加し、売掛金が732百万円、貸倒引当金が2,130百万円、流動資産「その他」に含まれる立替金が672百万円、未収入金が673百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて25百万円減少し、6,828百万円となりました。これは、建物及び構築物が400百万円、敷金及び保証金が166百万円減少し、有形固定資産「その他」に含まれる機械及び装置が210百万円、投資その他の資産「その他」に含まれる繰延税金資産が237百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて2,637百万円増加し、11,706百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて134百万円増加し、4,581百万円となりました。これは、買掛金が105百万円、未払費用が860百万円、賞与引当金が126百万円、流動負債「その他」に含まれるリース債務が126百万円、未払金が250百万円、未払消費税等が281百万円増加し、短期借入金が1,800百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて1,155百万円減少し、1,614百万円となりました。これは、長期借入金が966百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1,021百万円減少し、6,196百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ3,659百万円増加し、5,510百万円となりました。これは、公募増資により資本金が1,485百万円、資本準備金が1,485百万円増加したことに加えて、繰越利益剰余金が675百万円増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想は、2024年11月12日公表の業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,090,896	3,499,230
売掛金	1,482,394	749,765
棚卸資産	164,193	353,979
その他	1,607,197	274,956
貸倒引当金	△2,130,248	-
流動資産合計	2,214,433	4,877,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,127,853	2,727,425
土地	1,227,001	1,245,936
リース資産(純額)	814,068	782,807
その他(純額)	63,446	383,992
有形固定資産合計	5,232,371	5,140,162
無形固定資産		
	114,144	117,508
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,355,326	1,189,060
その他	152,835	385,939
貸倒引当金	-	△3,732
投資その他の資産合計	1,508,161	1,571,268
固定資産合計	6,854,677	6,828,938
資産合計	9,069,110	11,706,872
負債の部		
流動負債		
買掛金	953,033	1,058,976
短期借入金	2,300,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	265,011	268,290
未払費用	320,083	1,180,206
未払法人税等	27,305	84,976
賞与引当金	30,014	156,660
店舗閉鎖損失引当金	1,000	9,320
転貸損失引当金	3,137	3,137
その他	547,892	1,320,417
流動負債合計	4,447,478	4,581,984
固定負債		
長期借入金	1,100,000	133,400
退職給付引当金	234,061	220,433
転貸損失引当金	4,444	2,091
資産除去債務	895,733	877,904
その他	535,962	380,449
固定負債合計	2,770,202	1,614,279
負債合計	7,217,680	6,196,264

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,328,459	4,814,259
資本剰余金		
資本準備金	3,274,867	4,760,668
その他資本剰余金	149,332	149,332
資本剰余金合計	3,424,200	4,910,000
利益剰余金		
利益準備金	62,800	62,800
その他利益剰余金		
別途積立金	2,930,070	2,930,070
繰越利益剰余金	△5,524,779	△4,849,673
利益剰余金合計	△2,531,909	△1,856,803
自己株式	△2,383,370	△2,383,820
株主資本合計	1,837,380	5,483,635
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,027	8,898
評価・換算差額等合計	9,027	8,898
新株予約権	5,021	18,073
純資産合計	1,851,429	5,510,607
負債純資産合計	9,069,110	11,706,872

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	11,729,765
売上原価	6,124,792
売上総利益	5,604,973
販売費及び一般管理費	5,450,205
営業利益	154,767
営業外収益	
受取利息	895
固定資産賃貸料	95,910
その他	33,632
営業外収益合計	130,438
営業外費用	
支払利息	40,466
固定資産賃貸費用	98,528
その他	15,511
営業外費用合計	154,506
経常利益	130,699
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,130,248
その他	70,910
特別利益合計	2,201,158
特別損失	
減損損失	45,873
抱合せ株式消滅差損	1,378,113
その他	64,665
特別損失合計	1,488,652
税引前四半期純利益	843,205
法人税、住民税及び事業税	39,990
法人税等調整額	128,109
法人税等合計	168,100
四半期純利益	675,105

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、当第3四半期の四半期損益計算書は、2024年4月1日から2024年9月30日における完全子会社株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。2024年12月31日付で従前のおり連結したと仮定した場合の四半期連結損益計算書 [参考資料] は、以下のとおりです。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

(2) 四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	19,910,045	20,661,639
売上原価	5,761,229	6,086,459
売上総利益	14,148,816	14,575,179
販売費及び一般管理費	14,351,739	13,813,897
営業利益又は営業損失(△)	△202,923	761,282
営業外収益		
受取利息	1,133	895
固定資産賃貸料	103,401	95,910
その他	84,516	45,385
営業外収益合計	189,051	142,191
営業外費用		
支払利息	64,919	45,505
固定資産賃貸費用	92,608	94,172
その他	49,582	39,354
営業外費用合計	207,111	179,032
経常利益又は経常損失(△)	△220,983	724,441
特別利益		
固定資産売却益	208,118	16,421
建設協力金精算益	35,830	43,324
その他	52,320	14,760
特別利益合計	296,270	74,506
特別損失		
固定資産廃棄損	13,791	16,031
減損損失	100,595	29,945
店舗閉鎖損失	42,341	19,370
その他	25,539	10,908
特別損失合計	182,267	76,255
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△106,981	722,692
法人税、住民税及び事業税	33,410	175,460
法人税等調整額	△53,380	△103,490
法人税等合計	△19,970	71,969
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△87,010	650,722
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△87,010	650,722

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビュー対象外であり、[参考資料]は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外となります。

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは「ラーメン事業」のみであり、セグメント情報の開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月9日開催の取締役会において決議いたしました新株式発行に関し、2024年12月24日付で払込手続が完了いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において資本金が1,485,800千円、資本準備金が1,485,800千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が4,814,259千円、資本準備金が4,760,668千円となっております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	549,310千円

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資)

2024年12月9日開催の取締役会において決議いたしました第三者割当による新株式発行に関し、2025年1月22日付で払込手続が完了いたしました。

第三者割当増資の概要

(1) 払込期日	2025年1月22日	
(2) 発行新株式数	普通株式	354,900株
(3) 発行価額	1株につき	979.53円
(4) 発行価額の総額	347,635,197円	
(5) 資本組入額	資本金	173,817,599円
	資本準備金	173,817,598円
(6) 募集又は割当方法	第三者割当の方法によります。	
(7) 割当先及び株式数	大和証券株式会社	354,900株
(8) 資金使途	後述の [ご参考] をご参照ください。	

[ご参考]

- 今回の第三者割当増資は、2024年12月9日開催の当社取締役会において、公募による新株式発行（一般募集）及び当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）と同時に決議されたものであります。
当該第三者割当増資の内容等につきましては、2024年12月9日付「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」及び2024年12月17日付「発行価格及び売出価格の決定に関するお知らせ」をご参照ください。
- 今回の第三者割当増資による発行済株式総数の推移

(1) 現在の発行済株式総数	20,477,541株	(2024年12月31日現在)
(2) 第三者割当増資による増加株式数	354,900株	
(3) 第三者割当増資後の発行済株式総数	20,832,441株	
- 調達資金の使途
今回の一般募集及び本件第三者割当増資による手取概算額合計3,290,235,358円について、1,060,000,000円を2027年3月期までに既存店舗の改装及び設備更新のための設備投資資金に、1,023,000,000円を2026年3月期までに既存工場における生産設備更新のための設備投資資金に、300,000,000円を2027年3月期までにITシステム更新費用としての設備投資資金に、残額である907,235,358円を2025年3月期までに借入金の返済資金に充当する予定です。
上記手取金について、実際の充当期までは、当社預金口座にて適切に管理いたします。
なお、当社の主な設備投資計画については、2024年12月9日に公表いたしました「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」をご参照ください。

3. その他

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	前第3四半期 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日		当第3四半期 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		(参考)前期 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	
	売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
直営店売上		%		%		%
らーめん類	9,065,928	45.5	10,735,571	52.0	12,380,411	46.2
セット類	5,922,493	29.8	6,435,727	31.1	7,972,654	29.7
ギョーザ	913,264	4.6	752,682	3.6	1,131,616	4.2
ごはん類	564,378	2.8	348,085	1.7	687,031	2.6
ドリンク類	435,848	2.2	445,888	2.2	564,131	2.1
洋・和食類	1,067,058	5.4	452,818	2.2	1,338,405	5.0
その他	1,567,370	7.9	1,144,420	5.5	2,240,155	8.4
計	19,536,342	98.2	20,315,194	98.3	26,314,406	98.2
F C店等材料売上	297,438	1.5	286,186	1.4	390,465	1.5
ロイヤリティ収入	48,790	0.2	42,711	0.2	64,981	0.2
その他	27,472	0.1	17,546	0.1	31,122	0.1
合計	19,910,045	100.0	20,661,639	100.0	26,800,975	100.0

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、2024年12月31日付で従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	前第3四半期 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日			当第3四半期 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日			(参考)前期 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日		
	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数
東北	7,038,334	36.0	134	7,875,005	38.8	133	9,549,687	36.3	133
関東	10,219,964	52.3	206	10,455,817	51.5	184	13,731,754	52.2	198
東海	702,916	3.6	13	500,393	2.4	9	919,484	3.5	9
北陸甲信越	1,282,637	6.6	29	1,483,978	7.3	28	1,755,390	6.7	29
関西	292,488	1.5	3	-	-	-	358,089	1.3	-
計	19,536,342	100.0	385	20,315,194	100.0	354	26,314,406	100.0	369

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、2024年12月31日付で従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。